



先師の書きしるす亦相

見終信法華福善心志

一所の至聖、之の信、所

多す即ち之に後、其の能く

法門は法由心尤、其の如く、

法之、其の心、其の信、其の

安心之志、其の心、其の

赤書多、其の信、其の心、

心、其の心、其の信、其の

亦、其の信、其の心、其の

心、其の心、其の信、其の

心、其の心、其の信、其の

接、其の心、其の信、其の

流、其の心、其の信、其の

心、其の心、其の信、其の

静、其の心、其の信、其の

り、其の心、其の信、其の

つ、其の心、其の信、其の

有、其の心、其の信、其の

と、其の心、其の信、其の

七、其の心、其の信、其の



諸名流簡牘乙

蓄堂題簽



門子 6  
號 3890  
卷 254

昭和二十六年  
六月三日  
購求

特別  
子 6  
3890  
254

